

平成28年度
教育に関する事務の管理及び執行
の状況の点検並びに評価結果報告書
(平成27年度対象)

別冊資料

目次

家庭での過ごし方について	1
SIST (School Innovation Support Team) 事業について	9
社会性測定用尺度調査について	10
フライングディスク、ボッチャ	14
子ども元気広場 年間実施日数及び平均参加人数	15
平成 26 年度 市立体育館室別月別利用状況	16
平成 26 年度高石市立体育館 スポーツ教室 受講申込者数	17
平成 27 年度高石市立総合体育館室別利用状況	18
平成 27 年度 高石市立総合体育館スポーツ教室 参加者数	19

高石っ子の学びを育む

家庭での過ごし方について

保護者のみなさまへ

高石市教育委員会では、『たかいし教育ビジョン（高石市教育振興基本計画）』を策定し、『知（意欲をもって主体的に学ぶ力）』、『徳（豊かで、思いやりのある心）』、『体（たくましく、健康な心身）』のバランスのとれた人間性豊かな思いやりをもつ子どもの育成をめざしております。

この「家庭での過ごし方について」をぜひご家庭でご覧いただき、子どもたちの日々の家庭学習や家庭生活について、子どもと一緒に、今一度振り返ってくださいますようお願いいたします。

☆知の元気

「すすんで学習しましょう」

～みんなで協力して家庭を学びの場所にしましょう～



- ・学習する場所の整理整頓をしましょう。

整理することは、気持ち良い生活が送れるとともに、心の中も整理され、集中力も高まります。

- ・家で本を読みましょう。

家で読書をしたり、読み聞かせをしたりしましょう。読書は、知識や教養を高めるだけでなく、表現力も豊かにします。

- ・家庭学習を習慣化しましょう。

時間を決めて、計画的に学習し、宿題は必ず最後までやりとげましょう。また、家族が子どもの「がんばり」を認めて、褒めることも大切です。

- ・調べ学習にも、取り組みましょう。

宿題が終わったら、自分の興味があることについて、本、新聞、インターネットを活用しながら、調べ学習にも取り組んでいきましょう。

☆徳の元気

「家族の一員として、思いやりをもって生活しましょう」
～家での役割や約束を決め、きまりをしっかりと守りましょう～



- ・家の人のお手伝いをしましょう。

家での仕事を分担することは、家族の一員としての自覚を育て、責任感や自立心を育むことになります。

- ・テレビやインターネット、携帯電話・スマートフォンのきまりを守りましょう。

家族の中で、テレビを見る時間、インターネットや携帯電話・スマートフォンを使用する時間や場所を決めましょう。



- ・家での会話を大切にしましょう。

食事のときなど、家族が楽しく会話する時間をつくり、言葉で伝えあいましょう。

- ・あいさつを習慣化しましょう。

あいさつは、心が温かくなり、家族のきずなや信頼が深まります。また、家族に「ありがとう」と素直に感謝の気持ちをあらわしましょう。

☆体の元気

「生活のリズムを整えましょう」
～大切な生活のリズムをお子様といっしょに考えましょう～



- ・早寝、早起きをしましょう。

睡眠は、心身の健やかな成長に欠かせないものです。早く寝る習慣を身につけましょう。また、早起きは気分もよく、一日の良いスタートがきれます。

- ・朝ごはんをしっかりと食べましょう。

朝ごはんは、脳や体を目覚めさせ、幼稚園や学校での朝の活動から、脳が良い状態で取組むことができます。



- ・手洗い、うがいをしましょう。

外から帰ったら、しっかりと手洗い、うがいをする習慣を身につけ、病気にならないように、自分でこころがけましょう。



小学校1・2年生



小学校1・2年生ってどんな時期？

- いろいろなことに興味・関心をもち、何でも知りたがりです。
- 一人では、家庭学習の内容や方法を決めることはまだ難しい時期です。
- 「早寝・早起き・しっかりとバランスのとれた朝ごはん」などの基本的な生活習慣を身につけましょう。
- できたことは、まわりの大人が、しっかりと褒めてあげることで、自信と意欲が育まれます。

目標：基本的な学習習慣を身につけよう！

家庭での学習時間のめやす 20分～30分位

- 「家でも勉強する」という習慣を身につけましょう。
- 学習する部屋など、「いつも決まった場所」をつくりましょう。
- 家の人と一緒に学習内容ややり方を決めましょう。



家庭で学習をする前に

- ・きちんと身の周りの整理整頓をしましょう。
- ・学校からの宿題やプリントは家の人と一緒に確かめましょう。
- ・何時まで学習するか、どこまで学習するか、目標を立てましょう。

ご協力いただきたいポイント！

- テレビを見る時間や番組を、家族で相談して決めましょう。
- 宿題は最後までやりとげることができるように、保護者が確認してください。
- 一緒に買い物したり、家事をしたりしながら、子どもの生活経験を増やしましょう。
- 家族の姿が見え言葉を交わし合える温かい環境で学習しましょう。

生活

- ・家での手伝いをしっかりしましょう。
- ・家族で「食事」「就寝」などの時間を決め、生活のリズムを整えましょう。
- ・進んで気持ちよくあいさつしましょう。
- ・休日には、家族で地域の行事に参加しましょう。

小学校3・4年生



小学校3・4年生ってどんな時期？

- いろいろなことに興味を示し、行動範囲も広がってきます。
- 自分でやろうとすることが増えてきますが、まだ家族の助けは必要です。
- 「早寝・早起き・しっかりとバランスのとれた朝ごはん」などの基本的な生活習慣を身につけましょう。
- 家族からの温かい声かけや励ましの言葉が、子どもの意欲を起こさせます。

目標：自分から学習する習慣を身につけよう！

家庭での学習時間のめやす 40分～60分位

- 家族で学習を始める時間をいっしょに決めましょう。
- 子どもの学習に関心を持ち、がんばりを褒めましょう。
- 学校からの配布物などは必ず家族にわたす習慣を身につけましょう。



家庭で学習をする前に

- ・学習する場所の整理整頓をしましょう。
- ・今日の宿題を自分でたしかめましょう。
- ・宿題が終わったら、読書や調べ学習にも取り組んでみましょう。
- ・学習を何時までに終わるか、目標を立てましょう。

ご協力いただきたいポイント！

- 家族のテレビの見方や、携帯電話・スマートフォンの使い方などにもきまりを設けましょう。
- 宿題以外の学習にも取り組むよう声かけをしましょう。
- 家事を分担し、自分から進んで行う気持ちを育てるようにしましょう。
- 学習内容が、子どもに合った内容や量であるか確認しましょう。

生活

- ・テレビやゲームの時間などのきまりをつくり、けじめをつけましょう。
- ・辞書や図鑑などを使って、知りたいことを調べましょう。
- ・地域の行事などに参加し、感じたことなどを家族で話をしましょう。

小学校5・6年生



小学校5・6年生ってどんな時期？

- 子どもは、自分のことを認めてくれているか、大切にされているかなど、大人からの評価が気になります。
- 得意な教科や苦手な教科を意識するようになります。
- 人と比較したり、自分を客観的に見つめたりするようになります。
- 家族や周りの大人のアドバイスが、子どもたちの学習についての意欲・興味・関心に影響を及ぼします。

目標：自分で予定を立て学習を進めよう！

家庭での学習時間のめやす 75分～90分位

- 計画を立てて、自分の力で学習を進めましょう。
- 今一度生活習慣を見直し、自分に合った生活リズムをつくりましょう。
- 一日の予定を立て、時間を有効に使いましょう。



家庭で学習をする前に

- ・学習する場所の整理整頓をしましょう。
- ・宿題を自分で確かめ、やる順番も自分で決めましょう。
- ・何時までに学習を終えるか、目標を立てましょう。

ご協力いただきたいポイント！

- 計画を立て、自力で学習を進めるように見まもりましょう。
- 新聞やテレビのニュースなどについて、家族で話をしましょう。
- インターネットの利用には、家族でルールをつくりましょう。また、フィルタリングソフトを利用するなど有害サイトから子どもを守りましょう。

生活

- ・適切に睡眠をとるとともに、栄養のバランスのとれた食事を取りましょう。
- ・読んだ本について、家族で話し合い、自分の考えを深めたり、広めたりしましょう。また、家族で将来の夢や目標などについても話し合いましょう。
- ・家族の一員として、お手伝いや役割を決め、家庭科などで学習した内容を実践してみましょう。

中学校 1・2年生



中学校1・2年生ってどんな時期？

- 思春期の始まる時期で、不安や悩みをもちやすくなります。
- 家族に依存したいという気持ちと、家族に依存したくないという気持ちが混在する時期です。
- 仲間や友達の影響を強く受けます。また、大人に反抗的になったりもします。
- 学習と部活動などを両立させ、有意義に中学校生活を過ごすことが大切です。

目標：計画的で継続的な学びを進めよう！

家庭での学習時間のめやす 90分～120分

- 家庭学習に取り組むときには、学校での学習方法を活用しましょう。
- 教科書やノート、プリントを使って、授業の復習をしましょう。
- 学習課題を定め、計画的に学習しましょう。



家庭で学習をする前に

- ・学習する場所や時間、教科を決めて、計画的に学習しよう。また、毎日、具体的な目標を立て、時間を有効に使いましょう。
- ・学校の時間割に合わせて、予習や復習をしましょう。

ご協力いただきたいポイント！

- インターネットや携帯電話・スマートフォンの使用など、家庭での生活について、家族で話し合い、ルールをつくるのが大切です。
- 周りの大人の行動に影響を受けます。子どもの見本となる行動をとりましょう。
- 日頃より、子どもとしっかりと会話をし、学習や部活動で子どもが悩んでいるときは、アドバイスをしましょう。

生活

- ・学校で使用する学習道具などは、自分でしっかりと管理・整理をして、身の周りを整えましょう。
- ・清掃やボランティアなど地域の活動や行事に積極的に参加しましょう。
- ・新聞や本を読むなど、読書に親しむ習慣をつけましょう。

中 学 校 3 年 生



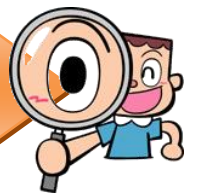
中学校3年生ってどんな時期？

- 自分の将来のことについていろいろと考え、自ら進路選択する人生の節目の時期です。
- 「やらなければいけない」と理解していても、思うように学習が進まないことがあり、気持ちが不安定になることもあります。
- 学校から正しい進路の情報を得て、家族で、進路について話す機会を多く持ちましょう。

目標：目標を明確にし、進路に向けて取り組みましょう！

家庭での学習時間のめやす 2時間～3時間

- 教科書やノート、プリントを使って、授業の復習をしましょう。
- 学習課題を定め、計画的に学習しましょう。
- 各教科で学習してことをそれぞれ関連付けながら、家庭学習に取り組みましょう。



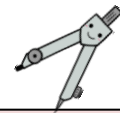
家庭で学習をする前に

- ・学校の先生から、自分にあった学習方法をアドバイスしてもらいましょう。
- ・定期テストや小テストなどの日程をスケジュールに書き込み、計画的に学習しましょう。

ご協力いただきたいポイント！

- 進路について話し合う機会を多くもちましょう。将来を見据え、はっきりとした目標をもつことで、子どものやる気が高まります。
- 家族として、非常に気を使う時期ですが、可能な限り声をかけ、家庭学習に関わっていきましょう。

生活を見つめ直そう！



部活動を引退すると、家庭で生活する時間が長くなります。そのため、テレビを見る時間やインターネット・携帯電話・スマートフォンを使用する時間が長くなるきっかけとなり、生活のリズムが乱れることにつながります。テレビやゲーム、メールの時間などは、家族でルールを決めて確認しましょう。また、学校で学んだことを生かし、家事を進んで行うなど家庭での役割についても、見つめ直すことも大切です。

中学校3年生家庭学習のポイント！

- ・3年生の学習内容は、1・2年生の学習内容を踏まえてのものです。新たに学習する内容とともに、1・2年生の内容についても復習する必要があります。
- ・その日に学習した授業を振り返り、分からなかったことや、詳しく知りたいことは、教科書や資料集などで確かめて学習しましょう。
- ・希望する進路の実現に向けて、基礎・基本の復習に取り組みましょう。
- ・学校での定期テストや実力テストにむけて、予定を立てて、計画的に学習しましょう。
- ・高等学校などの学校説明会や学校見学会に積極的に参加し、目標について具体的にイメージをしましょう。
- ・国語の漢字や英語の単語、数学や理科の公式などは、繰り返し書いて覚えましょう。
- ・社会や理科の重要語句や用語を、ノートにまとめたりして整理して覚えましょう。
- ・学習した内容は、忘れる前に繰り返し反復することで、より確実な定着がはかれます。
- ・部活動を引退したら、気持ちを切り替えて学習に臨みましょう。



ポイント！



保護者のみなさまへ



子どもたちの健やかな成長のためには、保護者・学校・行政が協力し合っていくことがとても大切です。教育委員会や学校では、授業力の向上や幼・小・中学校園の連携等の取組を進めています。詳しくは、高石市ホームページ『たかいし教育ビジョン（高石市教育振興基本計画）』にまとめているのでご覧ください。

【お問い合わせ】

高石市教育委員会事務局 学校教育課

TEL 072-265-1001 FAX 072-262-1794

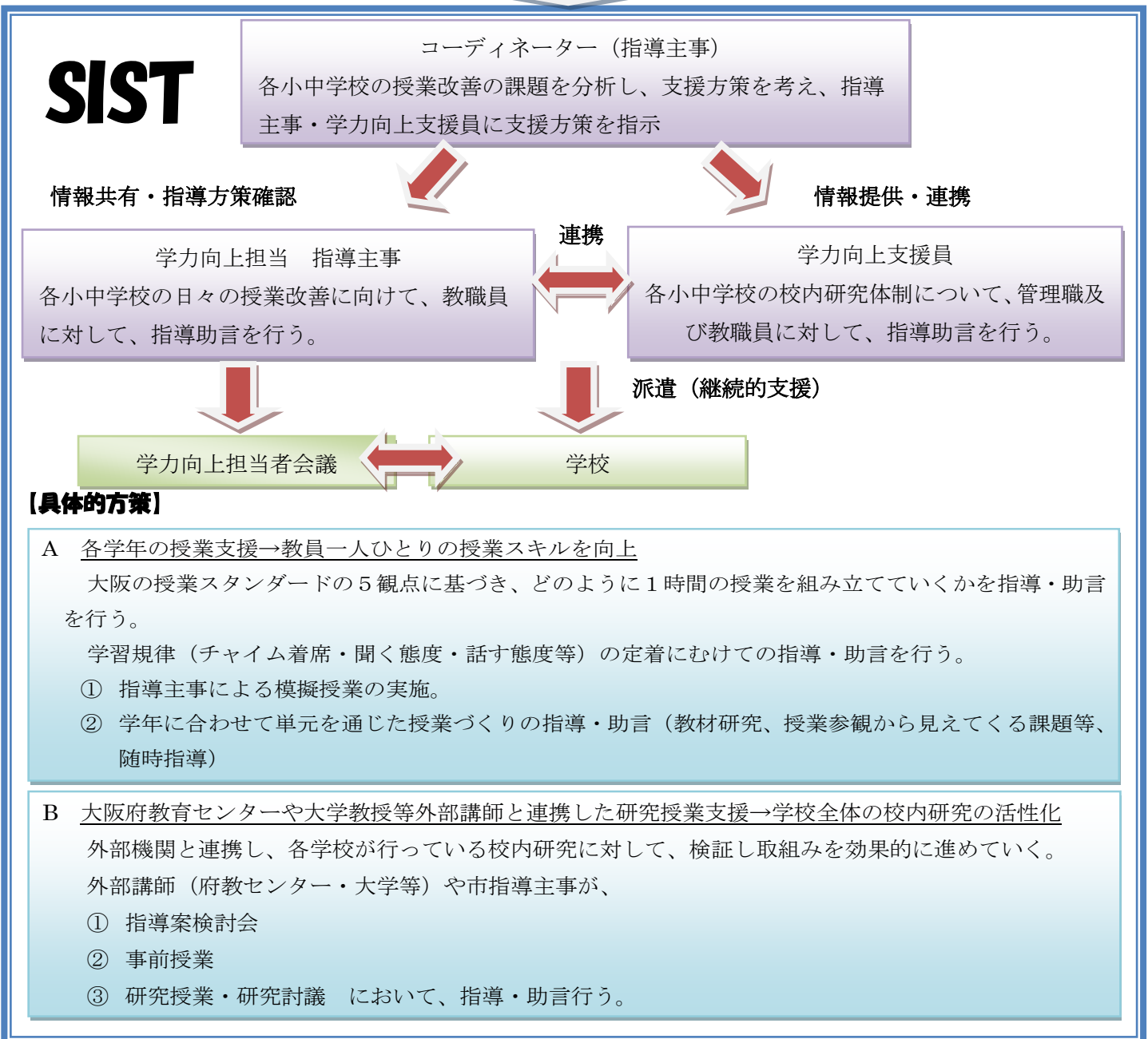
高石市教育委員会

SIST (School Innovation Support Team) 事業について

子どもたちが主体的・意欲的に活動できる「授業づくり」を推進していくために、指導主事が継続して、学校を支援していく。

主に、下記のことを実施していく。

- ・授業改善を学校全体で行う基盤づくり
- ・全教員による「子どもたちが主体的に活動する授業づくり」
- ・組織を動かす若手・中堅教員の育成
- ・外部講師による取組みの検証



児童生徒の学習意欲や学力の向上・教員の指導力向上

児童生徒が「分かる」「楽しい」「できる」感じられる授業づくり

児童生徒の学力向上

社会性測定用尺度調査について

社会性測定用尺度調査では、子どもたちの「社会性」を4領域（自分自身、クラスの人、下の学年の人、おとなの人）41項目に分けて調査しています。これをもとに、「成長を促す指導」の取組について客観的なデータで点検し、改善点を明確にすることができます。

「成長を促す指導」とは、すべての児童生徒が「生きる力」を伸ばすための指導です。つまり、「主体性」や「協調性」といった社会の一員として生活していくために必要な「社会性」の育成をめざし、すべての子どもを対象に学校の教育活動全般を通じ行われる指導のことです。

具体的には、すべての教職員がすべての児童生徒の「自己肯定感」や「自己有用感」等を高めることを意識しながら、授業、行事、課外活動において、自己選択・自己決定、役割分担、学び合い、自己評価・他者評価などの視点を取り入れた指導を行うことが考えられます。

社会性測定用尺度(大阪府版)

学年	1	2	3	4	5	6	組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	名前
出席番号 10の位	0	1	2	3	4	1の位	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		

次の1～4のしつもんについて、あなたに当てはまる番号のマークをぬりつぶしてください

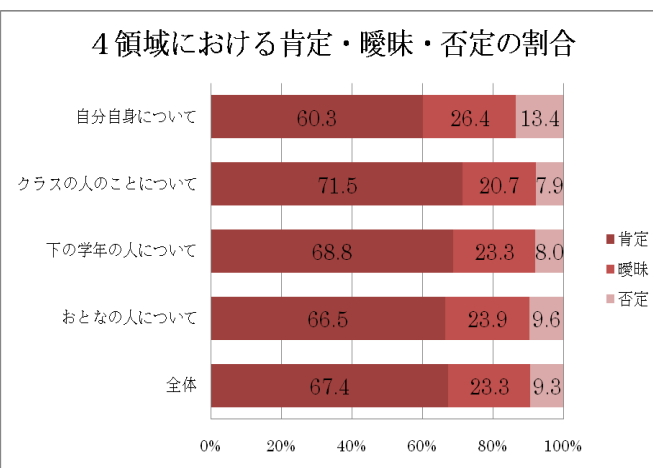
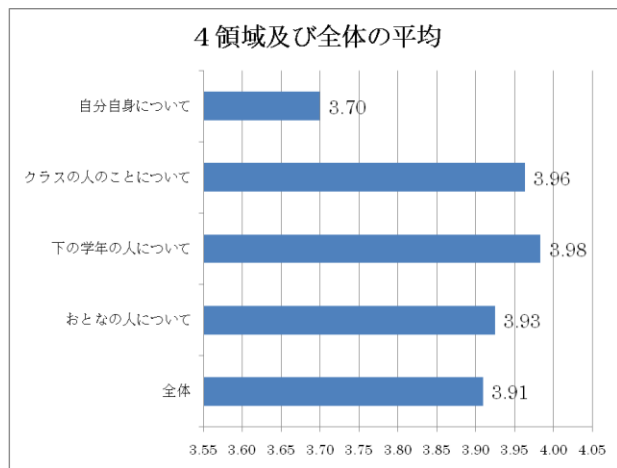
1 あてはまる
2 まああてはまる
3 どちらともいえない
4 あまりあてはまらない
5 まったくあてはまらない

しつもん	1	2	3	4	5	しつもん	1	2	3	4	5
しつもん1 あなた自身のことについてお聞きします。						しつもん3 ほかの学年の人(自分より下の学年の人)とのことについて、お聞きします。					
ア わたしは、学校に来るのが楽しいです	○	○	○	○	○	ア わたしは、ほかの学年の人といつも仲よくしています	○	○	○	○	○
イ わたしは、授業がよくわかります	○	○	○	○	○	イ わたしは、ほかの学年の人の役に立っていると感じています	○	○	○	○	○
ウ わたしは、授業に主体的に取り組んでいます	○	○	○	○	○	ウ ほかの学年の人といっしょにいるとき、相手の気持ちを考えて行動しています	○	○	○	○	○
エ わたしは、みんなで何かをすることは楽しいと思います	○	○	○	○	○	エ ほかの学年の人といっしょに行動するとき、相手のためにがまんすることができます	○	○	○	○	○
オ わたしは、仲のよい人から頼まれても正しくないことはことわります	○	○	○	○	○	オ ほかの学年の人から注意されたとき、相手の話をすなおに聞くことができます	○	○	○	○	○
カ わたしは、みんなが仲よくなれるように自分からはたらきかけることができます	○	○	○	○	○	カ ほかの学年の人から何かをしてもらったとき、相手にありがとうと言えます	○	○	○	○	○
キ わたしは、今の自分が好きです	○	○	○	○	○	キ ほかの学年の人と約束したとき、相手との約束を守ることができます	○	○	○	○	○
ク わたしには、いろいろなよいところがあります	○	○	○	○	○	ク ほかの学年の人のものを使うとき、相手に聞いてから使います	○	○	○	○	○
しつもん2 クラスの人(仲のよい人だけではありません)とのことについて、お聞きします。						ケ ほかの学年の人がこまっているとき、相手を助けてあげることができます	○	○	○	○	○
ア わたしは、クラスの人といつも仲よくしています	○	○	○	○	○	コ ほかの学年の人が仲間にはいらたそうにしているとき、さそってあげることができます	○	○	○	○	○
イ わたしは、クラスの人の役に立っていると感じています	○	○	○	○	○	サ ほかの学年の人が失敗をしたとき、はげましてあげることができます	○	○	○	○	○
ウ クラスの人といっしょにいるとき、相手の気持ちを考えて行動しています	○	○	○	○	○	シ ほかの学年の人が何かをうまくできたとき、「じょうずだね」とほめることができます	○	○	○	○	○
エ クラスの人といっしょに活動するとき、相手のためにがまんすることができます	○	○	○	○	○	しつもん4 あなたが知っている身のまわりの大人の人(家族や担任の先生以外の人)とのことについて、お聞きします。					
オ クラスの人から注意されたとき、相手の話をすなおに聞くことができます	○	○	○	○	○	ア わたしは、大人の人といつも仲よくしています	○	○	○	○	○
カ クラスの人から何かをもらったとき、相手にありがとうと言えます	○	○	○	○	○	イ わたしは、大人の人の役に立っていると感じています	○	○	○	○	○
キ クラスの人とやくそくしたとき、相手とのやくそくを守ることができます	○	○	○	○	○	ウ 大人の人といっしょにいるとき、相手の気持ちを考えて行動しています	○	○	○	○	○
ク クラスの人のものを使うとき、相手に聞いてから使います	○	○	○	○	○	エ 大人の人といっしょに行動するとき、相手のためにがまんすることができます	○	○	○	○	○
ケ クラスの人がこまっているとき、相手を助けてあげることができます	○	○	○	○	○	オ 大人の人から注意されたとき、相手の話をすなおに聞くことができます	○	○	○	○	○
コ クラスの人が仲間にはいらたそうにしているとき、さそってあげることができます	○	○	○	○	○	カ 大人の人から何かをもらったとき、相手にありがとうと言えます	○	○	○	○	○
サ クラスの人が失敗をしたとき、はげましてあげることができます	○	○	○	○	○	キ 大人の人と約束したとき、相手との約束を守ることができます	○	○	○	○	○
シ クラスの人が何かをうまくできたとき、「じょうずだね」とほめることができます	○	○	○	○	○	ク 大人の人のものを使うとき、相手に聞いてから使います	○	○	○	○	○
						ケ 大人の人がこまっているとき、相手を助けてあげることができます	○	○	○	○	○

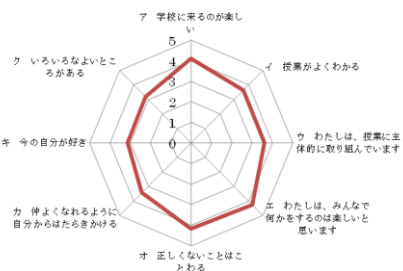
H27 社会性測定用尺度集計表(6 月)

市町村名	高石市		
学年	1 年	調査人数	514 人
学校名	中 学校	担当者名	

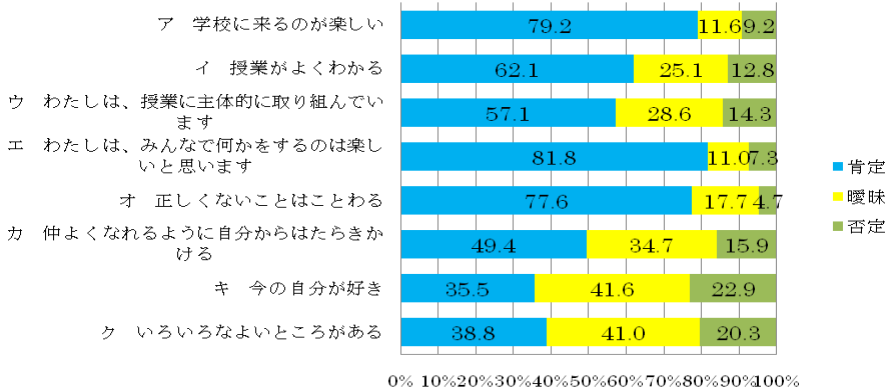
	1	2	3	4	5	空欄	有効回答	合計	平均点	肯定(%)	曖昧(%)	否定(%)	
自分自身について	ア 学校に来るのが楽しい	227	177	59	30	17	4	510	514	4.11	79.2	11.6	9.2
	イ 授業がよくわかる	92	224	128	49	16	5	509	514	3.64	62.1	25.1	12.8
	ウ わたしは、授業に主体的に取り組んでいます	107	181	144	57	15	10	504	514	3.61	57.1	28.6	14.3
	エ わたしは、みんなで何かをするのは楽しいと思います	283	134	56	23	14	4	510	514	4.27	81.8	11.0	7.3
	オ 正しくないことはことわる	243	155	91	16	8	1	513	514	4.19	77.6	17.7	4.7
	カ 仲よくなれるように自分からはたらきかける	70	179	175	56	24	10	504	514	3.43	49.4	34.7	15.9
	キ 今の自分が好き	55	125	211	63	53	7	507	514	3.13	35.5	41.6	22.9
	ク いろいろなよいところがある	50	145	206	60	42	11	503	514	3.20	38.8	41.0	20.3
	小計	1127	1320	1070	354	189	52	4060	4112	3.70	60.3	26.4	13.4
	クラスの人のことについて	ア 人といつも仲よくしている	180	214	85	22	11	2	512	514	4.04	77.0	16.6
イ 人の役に立っている		24	98	249	90	46	7	507	514	2.93	24.1	49.1	26.8
ウ 相手の気持ちを考えて行動している		138	213	119	24	11	9	505	514	3.88	69.5	23.6	6.9
エ 相手のためにがまんできる		162	212	100	17	14	9	505	514	3.97	74.1	19.8	6.1
オ 相手の話をすなおに聞くことができる		138	204	125	27	14	6	508	514	3.84	67.3	24.6	8.1
カ 相手にありがとうと言える		369	99	29	4	5	8	506	514	4.63	92.5	5.7	1.8
キ 相手との約束を守る		241	202	50	9	4	8	506	514	4.32	87.5	9.9	2.6
ク 相手に聞いてから使う		342	127	31	4	3	7	507	514	4.58	92.5	6.1	1.4
ケ 相手を助けてあげることができる		133	233	110	13	15	10	504	514	3.90	72.6	21.8	5.6
コ さそってあげることができる		115	199	131	39	20	10	504	514	3.69	62.3	26.0	11.7
サ はげましてあげることができる	141	202	116	26	20	9	505	514	3.83	67.9	23.0	9.1	
シ 人をほめることができる	184	170	112	24	15	9	505	514	3.96	70.1	22.2	7.7	
小計	2167	2173	1257	299	178	94	6074	6168	3.96	71.5	20.7	7.9	
下の学年の人について	ア 人といつも仲よくしている	174	156	114	44	17	9	505	514	3.84	65.3	22.6	12.1
	イ 人の役に立っていると感じている	29	109	236	79	55	6	508	514	2.96	27.2	46.5	26.4
	ウ 相手の気持ちを考えて行動している	169	172	127	27	12	7	507	514	3.91	67.3	25.0	7.7
	エ 相手のためにがまんできる	211	157	110	16	11	9	505	514	4.07	72.9	21.8	5.3
	オ 相手の話をすなおに聞くことができる	183	149	128	21	25	8	506	514	3.88	65.6	25.3	9.1
	カ 相手にありがとうと言える	367	87	44	8	3	5	509	514	4.59	89.2	8.6	2.2
	キ 相手との約束を守る	242	171	86	5	5	5	509	514	4.26	81.1	16.9	2.0
	ク 相手に聞いてから使う	361	91	52	4	2	4	510	514	4.58	88.6	10.2	1.2
	ケ 相手を助けてあげることができる	186	168	127	17	11	5	509	514	3.98	69.5	25.0	5.5
	コ さそってあげることができる	142	155	156	32	22	7	507	514	3.72	58.6	30.8	10.7
サ はげましてあげることができる	187	164	123	24	10	6	508	514	3.97	69.1	24.2	6.7	
シ 人をほめることができる	215	143	113	27	8	8	506	514	4.05	70.8	22.3	6.9	
小計	2466	1722	1416	304	181	79	6089	6168	3.98	68.8	23.3	8.0	
おとなの人について	ア 人といつも仲よくしている	144	163	146	34	25	2	512	514	3.72	60.0	28.5	11.5
	イ 人の役に立っていると感じている	36	106	224	87	56	5	509	514	2.96	27.9	44.0	28.1
	ウ 相手の気持ちを考えて行動している	149	156	151	28	23	7	507	514	3.75	60.2	29.8	10.1
	エ 相手のためにがまんできる	170	149	132	27	24	12	502	514	3.82	63.5	26.3	10.2
	オ 相手の話をすなおに聞くことができる	252	154	74	14	18	2	512	514	4.19	79.3	14.5	6.3
	カ 相手にありがとうと言える	362	92	47	3	4	6	508	514	4.58	89.4	9.3	1.4
	キ 相手との約束を守る	219	170	96	13	8	8	506	514	4.14	76.9	19.0	4.2
	ク 相手に聞いてから使う	347	91	56	8	7	5	509	514	4.50	86.1	11.0	2.9
	ケ 相手を助けてあげることができる	139	144	169	34	25	3	511	514	3.66	55.4	33.1	11.5
	小計	1818	1225	1095	248	190	50	4576	4626	3.93	66.5	23.9	9.6
全体	7578	6440	4838	1205	738	275	20799	##	3.91	67.4	23.3	9.3	



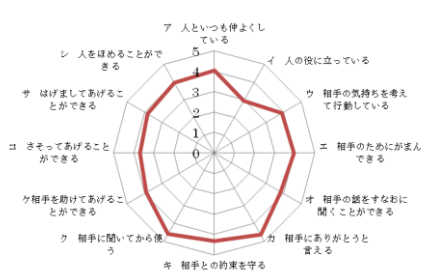
自分自身について (H26 年生 月)



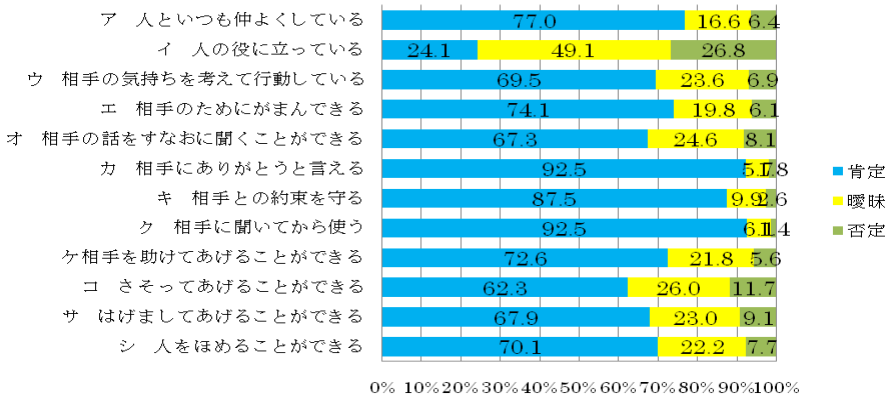
自分自身における肯定・曖昧・否定の割合



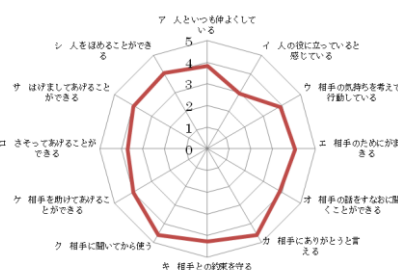
クラスの人のことについて (H26 年生 月)



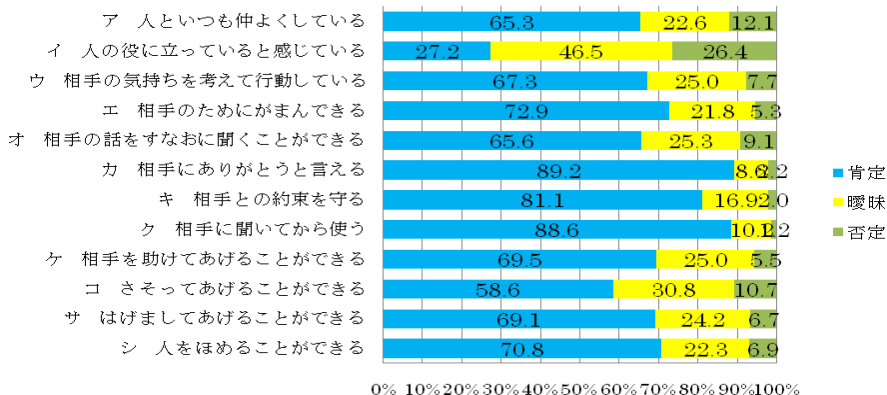
クラスの人における肯定・曖昧・否定の割合



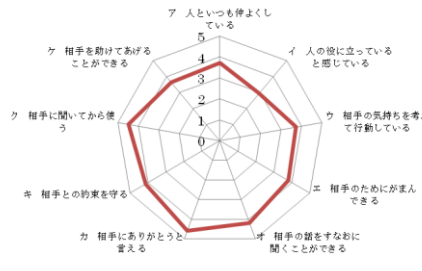
下の学年の人について (H26 年生 月)



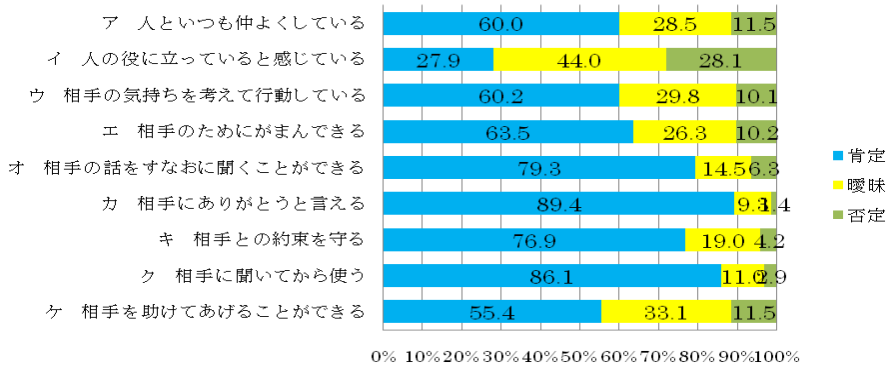
下の学年の人における肯定・曖昧・否定の割合



おとなの人について (H26 年生 月)



おとなの人における肯定・曖昧・否定の割合



※フライングディスク



フライングディスクとは、円盤（ディスク）を回転させ投げる競技の総称で、12種目（世界公認11種目 + 日本公認1種目）がある。子ども元気広場では、大きな円にディスクを通し、点数を競うアキュラシーという競技を実施した。

アキュラシーは、年齢、性別、障がいの有無を問わず参加でき、国民体育大会の開催地で行われる全国障害者スポーツ大会の公式種目になっている。

※ボッチャ

ボッチャは、重度脳性麻痺者もしくは同程度の四肢重度機能障がい者の為にヨーロッパで考案されたスポーツで、パラリンピックの正式種目になっている。

ジャックボール（目標球）と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近づけるかを競う。

子ども元気広場 年間実施日数及び平均参加人数

	平成26年度			平成27年度		
	年間実施日数(日)	平均参加人数(人)		年間実施日数(日)	平均参加人数(人)	
		平日	土曜日		平日	土曜日
高石小学校区	105	23	19	107	20	16
羽衣小学校区	56	35	17	61	10	16
高陽小学校区	51	9	16	51	12	12
取石小学校区	147	16	36	147	29	25
東羽衣小学校区	21	0	25	21	0	30
清高小学校区	57	27	20	57	26	20
加茂小学校区	102	42	86	102	50	85
合計	539	152	219	546	147	204

平成26年度 市立体育館室別月別利用状況

室名 月	総 数		体 育 室		卓 球 場		剣 道 場		柔 道 場		トレーニング室	
	利用 件数	利用 人数	利用 件数	利用 人数	利用 件数	利用 人数	利用 件数	利用 人数	利用 件数	利用 人数	利用 件数	利用 人数
4	1,197	5,460	188	2,013	204	583	103	1,407	247	1,002	455	455
5	1,216	5,718	151	2,166	258	716	95	1,365	229	988	483	483
6	1,235	5,854	158	2,265	203	583	80	1,430	257	1,039	537	537
7	1,157	4,906	164	1,586	209	606	75	1,245	199	959	510	510
8	1,117	4,192	138	1,407	216	596	68	873	177	798	518	518
9	1,140	5,826	155	2,275	217	640	80	1,479	221	965	467	467
10	1,101	5,314	125	1,885	208	590	80	1,412	217	956	471	471
11	1,022	5,915	134	2,469	200	554	82	1,484	166	968	440	440
12	928	4,606	104	1,759	201	572	57	1,024	177	862	389	389
1	1,018	5,126	138	2,182	226	598	66	1,142	156	772	432	432
2	419	9,888	75	2,495	32	1,750	67	2,839	30	1,470	215	1,334
3	419	9,477	75	2,580	16	990	94	3,763	18	1,003	216	1,141
計	11,969	72,282	1,605	25,082	2,190	8,778	947	19,463	2,094	11,782	5,133	7,177

平成26年度高石市立体育館 スポーツ教室 受講申込者数

(人)

	教室名	第1期 (4月～7月で 13回開催)	第2期 (9月～12月で 13回開催)	第3期 (1月～3月で 10回開催)	※年間参加 延人数
1	少年バドミントン	13	11	12	432
2	少年器械体操A	45	45	45	1,620
3	少年器械体操B	44	40	41	1,502
4	少年器械体操C	45	45	45	1,620
5	少年器械体操D	41	41	42	1,486
6	少年器械体操E	34	37	38	1,303
7	レディースバレーボール	17	14	14	543
8	レディースバドミントンA	28	31	31	1,077
9	レディースバドミントンB	27	26	23	919
10	卓球	13	18	19	593
11	レディース体操A	22	23	23	815
12	レディース体操B	23	21	20	772
13	ママと幼児の健康教室A	19	20	20	707
14	ママと幼児の健康教室B	20	20	20	720
15	エアロビクス	17	17	16	602
	合計	408	409	409	14,711

※延参加者数は把握していないため、受講申込者が第1期～第3期の教室すべてに出席されたと仮定した数値。

平成27年度高石市立総合体育館室別利用状況

室名 月	総数		アリーナ		軽運動室		柔道場		多目的1		多目的2		トレーニング室	
	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数
4	1793	8506	382	4055	232	775	62	907	81	1283	23	473	1013	1013
5	1892	8082	279	3900	245	887	62	965	75	837	26	288	1205	1205
6	1736	7663	243	3445	182	753	59	888	73	1100	30	328	1149	1149
7	1886	7831	297	3262	231	648	60	970	72	1190	36	571	1190	1190
8	1871	7942	302	3505	317	960	58	869	55	885	39	623	1100	1100
9	1893	8817	249	4171	294	801	58	863	64	1122	42	674	1186	1186
10	1818	8922	262	4199	205	678	86	1124	68	1192	44	576	1153	1153
11	1881	9007	275	4143	202	707	83	978	72	1386	42	586	1207	1207
12	1745	7416	295	3421	281	590	71	775	70	1059	42	585	986	986
1	1910	8464	236	3909	245	680	73	956	68	1150	45	526	1243	1243
2	2036	8578	285	3756	185	562	108	921	72	1418	46	581	1340	1340
3	2297	9099	321	3880	355	930	103	904	90	1404	47	600	1381	1381
計	22758	100327	3426	45646	2974	8971	883	11120	860	14026	462	6411	14153	14153

平成27年度 高石市立総合体育館スポーツ教室 参加者数

(人)

	教室名	総数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	ママと幼児の健康体操A	351	50	39	38			33	34	35	26	28	51	17
2	ママと幼児の健康体操B	529	68	44	43			53	49	59	44	50	87	32
3	ママと幼児の健康体操C	580	71	54	50			59	90	46	33	51	71	55
4	女性のための健康教室1	569	52	53	50	60	67	31	62	62	20	32	38	42
5	女性のための健康教室2	763	47	64	60	104	56	23	105	71	46	53	60	74
6	シニア健康体操	203	9	14	17	17	16	7	31	26	12	16	29	9
7	フットサル(月)幼～小2	687	29	52	76	63	53	67	64	59	48	51	62	63
8	フットサル(月)小3～小6	878	37	53	107	77	71	77	87	71	74	63	88	73
9	フットサル(月)中高生	122	8	7	13	12	9	13	10	12	8	7	9	14
10	フットサル(水)幼～小2	486	6	11	29	40	26	43	50	54	59	50	46	72
11	フットサル(水)小3～小6	180	4	3	8	11	9	12	15	22	24	21	21	30
12	フットサル(水)中高生	126	10	10	11	14	9	15	12	12	11	8	6	8
13	ZUMBA	288	27	28	42	26	24	28	27	30	17	9	13	17
14	レディースバレーボール	407	38	32	29	35	26	30	38	39	25	37	44	34
15	レディース体操A	743	72	63	70	96	51	35	71	72	40	54	70	49
16	レディース体操B	695	53	65	60	83	47	37	76	64	39	56	67	48
17	ジュニアダンス年中～小3	100						4	14	24	27	31		
18	ジュニアダンス小4～中学生	106						3	6	7	7	4	35	44
19	レディースバドミントンA	927	94	107	78	115	56	32	122	76	54	82	73	38
20	レディースバドミントンB	773	71	87	69	97	46	37	98	57	36	74	67	34
21	ベーシックヨガ	112							23	18	4	22	18	27
22	リラックスヨガ	306	21	31	24	30	18	30	31	24	6	30	23	38
23	ジュニア器械体操A	1,310	169	127	123			125	209	124	77	119	121	116
24	ジュニア器械体操B	1,268	144	111	114			132	217	139	81	104	120	106
25	ジュニア器械体操C	1,249	157	118	120			119	147	117	110	117	132	112
26	ジュニア器械体操D	865	99	73	68			85	114	91	85	86	89	75
27	ジュニア器械体操E	722	80	66	63			66	80	62	62	77	94	72
28	エアロビクス	498	39	55	44	60	35	26	67	39	24	46	44	19
29	ジュニアバレーボール	558	38	43	46	53	37	42	43	51	59	51	38	57
30	ノルディックウォーキング	141	21	31	16				20	16	4	4	14	15
31	卓球教室	720	57	74	55	96	55	39	92	75	18	65	66	28
32	ジュニアバドミントン	952	83	102	78	79	58	58	73	99	75	106	70	71
	合計	18,214	1,654	1,617	1,601	1,168	769	1,361	2,177	1,753	1,255	1,604	1,766	1,489